

平成22年度

10月▶12月

アイヌ語 ラジオ講座テキスト

講師 中野 巴絵

Vol.3



放送内容はインターネットでも配信しています。

STVホームページ <http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/index.html>

講師のプロフィール



なか の とも え
中 野 巴 絵

1983年 白老町生まれ。

苫小牧駒澤大学在学中に先住民交流を体験した事により、本格的にアイヌ語の勉強を始める。アイヌ語指導者育成講座、アイヌ語上級講座を受講した後、白老親と子のアイヌ語教室の講師を担当する。

現在、財団法人アイヌ民族博物館伝承課事業普及係として勤務。

協力者の紹介

おか だ みち あき
岡 田 路 明

札幌市生まれ、現在は白老町在住。苫小牧駒澤大学教授。
このテキストの原稿執筆を担当。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものはなく、それぞれの地域でそれぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師の方言（白老の方言）をベースにしています。

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

| 月 | 日 | LESSON | テ - マ | ページ |
|-----|-----|--------|----------------------|-----|
| 10月 | 3日 | 27 | 人称代名詞1(私) | 6 |
| | 10日 | 28 | 人称代名詞2(あなた) | 8 |
| | 17日 | 29 | 人称代名詞3(私たち) | 10 |
| | 24日 | 30 | 人称代名詞4(あなたたち) | 12 |
| | 31日 | 31 | 簡単な表現7 「親族の呼び方1」 | 14 |
| 11月 | 7日 | 32 | 人称代名詞と人称接辞 | 16 |
| | 14日 | 33 | 疑問文の作り方1 | 18 |
| | 21日 | 34 | 疑問文の作り方2 | 20 |
| | 28日 | 35 | 簡単な表現8 「親族の呼び方2」 | 22 |
| 12月 | 5日 | 36 | 疑問詞を使った表現1(“ネプ”を用いる) | 24 |
| | 12日 | 37 | 疑問詞を使った表現2(“ネイ”を用いる) | 26 |
| | 19日 | 38 | 疑問詞を使った表現3(“ネン”を用いる) | 28 |
| | 26日 | 39 | 簡単な表現9 「親族の呼び方3」 | 30 |

訂正 【アイヌ語ラジオ講座テキスト Vol.2】

P14 1行目(タイトル)

誤 ⇒ 「人称接辞1(1人称単数 私、あなた)」

正 ⇒ 「人称接辞1(1人称・2人称単数 私、あなた)」

P15「解説」1行目

誤 ⇒ 「アイヌ語は動作を使うとき、」

正 ⇒ 「アイヌ語は動詞を使うとき、」

例文



1. クアニ カ クイペ ルスイ ナ。
kuani ka ku=ipe rusuy na.
私 ~も 食事 ~したい な
2. クアニ アナク クホシピ ルスイ。
kuani anak ku=hosipi rusuy.
私 ~は 帰る ~したい
3. クアニ パテク クオマン ワ。
kuani patek ku=oman wa.
私 ~だけ 行く よ
4. クアニ アナク ポンノ クシニ ルスイ ナ。
kuani anak ponno ku=sini rusuy na.
私 ~は 少し 休む ~したい よ
5. クアニ カ ケラアン トペンペ クエ ルスイ。
kuani ka keraan topenpe ku=e rusuy.
私 ~も 美味しい お菓子 ~を食べる ~したい
6. クアニ アナク トノト クク ルスイ カ ソモ キ。
kuani anak tonoto ku=ku rusuy ka somo ki.
私 ~は 酒 ~を飲む ~したい も ~でない ~をする
7. クアニ パテク ヤキュウ クヌカラ クス クオマン。
kuani patek yakyu ku=nukar kusu ku=oman.
私 ~だけ 野球 ~を見る ために 行く

日本語訳



1. 私も食事をしたいよ。
(=私もお腹が空いたよ。)
2. 私は帰りたい。
3. 私だけ行きます。
4. 私は少し休みたいな。
5. 私もおいしいお菓子を食べたい。
6. 私はお酒を飲みたくはありません。
7. 私だけで野球を見に行きます。

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|-------|------------|-------------|
| クアニ | kuani | 私 |
| カ | ka | ~も |
| イペ | ipe | 食事 |
| ルスイ | rusuy | ~したい |
| ナ | na | ~な |
| アナク | anak | ~は |
| ホシピ | hosipi | 帰る |
| パテク | patek | ~だけ |
| オマン | oman | 行く |
| ワ | wa | ~よ |
| ボンノ | ponno | 少し |
| シニ | sini | 休む |
| ケラアン | keraan | 美味しい |
| トペンペ | topenpe | お菓子(甘いもの全般) |
| エ | e | ~を食べる |
| トノト | tonoto | 酒 |
| ク | ku | ~を飲む |
| カソモ キ | ka somo ki | ~もしない |
| ヌカラ | nukar | ~を見る |
| クス | kusu | ~のために |

解説



「人称代名詞」は「人称接辞」と違い、それ自体を日本語の「私」とか「あなた」に訳すことができるものです。その点では日本語の「私」「あなた」と同じ使い方ができますが、「人称代名詞」で「私」、「あなた」を表現したとしても、「人称接辞」を省くことはできません。

MEMO

文化紹介

ムックリ

ムックリは、竹でできたアイヌの代表的な楽器です。口琴の一種で、口の中で振動音を反響させることによって音をだすことができます。

元々は、余興として即興的に演じられていたもので、特に決まった形の音律はなく、クマの吠える声、梢を渡る風の音など演奏者が思い思いに鳴らしていました。また、ときには女性が自分の好きな男性に合図を送るときにも鳴らされるなど、使用目的は多岐に渡っていました。



ムックリ

例文



1. エアニ カ イペアン ロ。
eani ka ipe=an ro.
あなた ~も 食事 ~しましょう
2. エアニ パテク エオマン。
eani patek e=oman.
あなた ~だけ 行く
3. エアニ アナク ポンノ シニ。
eani anak ponno sini.
あなた ~は 少し 休む
4. エアニ カ ケラアン トペンペ エエ。
eani ka keraan topenpe e=e.
あなた ~も 美味しい お菓子 ~を食べる
5. エアニ アナク トノト エク カ ソモ キ。
eani anak tonoto e=ku ka somo ki.
あなた ~は お酒 ~を飲む ~もしない
6. エアニ パテク ヤキユウ エヌカラ クス エオマン。
eani patek yakyu e=nukar kusu e=oman.
あなた ~だけ 野球 ~を見る ために 行く

日本語訳



1. あなたも食事をしましょう。
2. あなただけ行きます。
3. あなたは少し休みなさい。
4. あなたもおいしいお菓子を食べます。
5. あなたはお酒を飲みません。
6. あなただけで野球を見に行きます。

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|------|------------|-------|
| エアニ | eani | あなた |
| カソモキ | ka somo ki | ~もしない |

解説



「人称代名詞」は、日本語の「私」や「あなた」などと同じように、日常の会話では省いてもかまいません。日本語で会話をするときも、「今日学校へ行きますか」「はい、行きますよ」など、「あなたは」とか「私は」と「人称代名詞」を付けずに話しをしても意味が通じます。

アイヌ語には「人称接辞」も付きますので、「人称代名詞」を付けずに話しをしても、その動作を誰がするのかは明らかです。よって、「人称代名詞」を付けなくても不都合はありません。

MEMO

文化紹介

トンコリ

サハリン(樺太)アイヌの弦楽器で、エゾマツやイチイなどで作られた本体に、数本の弦を張って使われました。

トンコリは人体を模しているといわれ、各部分名称も人の体に置き換えられていますし、奏でられる音はトンコリが話す言葉だと信じられていました。

かつては信仰的な道具として使われていたトンコリは、次第に人々の間で踊りの伴奏楽器として、更には独奏楽器として知られるようになりました。



トンコリ

例文



1. エチオカイ カ エチイペ。
eciokay ka eci=ipe.
あなたたち ~も 食事
2. エチオカイ カ ポンノ エチシニ。
eciokay ka ponno eci=sini.
あなたたち ~も 少し 休む
3. エチオカイ アナク トノト エチク ルスイ カ ソモ キ。
eciokay anak tonoto eci=ku rusuy ka somo ki.
あなたたち ~は 酒 ~を飲む ~したい ~もしない
4. エチオカイ カ ケラアン トペンペ エチエ。
eciokay ka keraan topenpe eci=e
あなたたち ~も 美味しい お菓子 ~を食べる
5. エチオカイ カ エチパイエ。
eciokay ka eci=paye.
あなたたち ~も 行く
6. エチオカイ パテク ヤキュウ エチヌカラ クス エチパイエ。
eciokay patek yakyu eci=nukar kusu eci=paye.
あなたたち ~だけ 野球 ~を見る ために 行く

日本語訳



1. あなたたちも食事をします。
2. あなたたちも少し休みます。
3. あなたたちはお酒を飲みたくはありません。
4. あなたたちもおいしいお菓子を食べます。
5. あなたたちも行きます。
6. あなたたちだけで野球を見に行きます。

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|-------|---------|-------|
| エチオカイ | eciokay | あなたたち |

解説



地方によっては「エチオカイ」を「エチオカ」と発音します。また、これらの地域では「チオカイ」「アオカイ」も「チオカ」「アオカ」と発音されます。更に、「チオカ」を「チョカ」と発音する地域もありますので、地域に合わせた単語を使ってください。

MEMO

文化紹介

オハウ

日常の食事で最も一般的な料理にオハウがあります。

オハウは、ギョウジャニンニクやニリンソウなどの山菜やジャガイモ、ダイコンなどの野菜、鳥獣の肉や魚肉と一緒に鍋で煮て、塩や獣の脂、魚の油などを混ぜて味付けした料理です。

魚を主材料としたチェブオハウ、シカ肉を主材料としたユクオハウ、山菜を主原料としたキナオハウなど、使用する素材によってさまざまなオハウを作り、それをメインとした食事をしていました。



ユクオハウ

例文



- | | | | |
|--------|---------|-------|---------|
| 1. クコロ | エカシ。 | エコロ | エカシ。 |
| ku=kor | ekasi. | e=kor | ekasi. |
| 私の | 祖父 | あなたの | おじいさん |
| 2. クコロ | フッチ。 | エコロ | フッチ。 |
| ku=kor | hutci. | e=kor | hutci. |
| 私の | 祖母 | あなたの | おばあさん |
| 3. クコロ | ミチ。 | エコロ | ミチ。 |
| ku=kor | mici. | e=kor | mici. |
| 私の | 父 | あなたの | おとうさん |
| 4. クコロ | ハポ。 | エコロ | ハポ。 |
| ku=kor | hapo. | e=kor | hapo. |
| 私の | 母 | あなたの | お母さん |
| 5. クコロ | アチャポ。 | エコロ | アチャポ。 |
| ku=kor | acapo. | e=kor | acapo. |
| 私の | おじ | あなたの | おじさん |
| 6. クコロ | ウナルペ。 | エコロ | ウナルペ。 |
| ku=kor | unarpe. | e=kor | unarpe. |
| 私の | おば | あなたの | おばさん |

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|------|--------|----------|
| エカン | ekasi | 祖父、おじいさん |
| フッチ | hutci | 祖母、おばあさん |
| ミチ | mici | 父、お父さん |
| ハポ | hapo | 母、お母さん |
| アチャポ | acapo | おじ、おじさん |
| ウナルペ | unarpe | おば、おばさん |

解説



親族の呼び方も、少し複雑です。自分より年上の人を指す場合と、年下の人を指す場合では、表現が違います。しかも、親族名称と親族呼称があって、使うことのできる単語とできない単語があることも、複雑な表現の一因となっています。

白老では、おばあさんを「フッチ」と詰まった発音をしますが、他の多くの地方では「フチ」と発音されますので、その地方で使われる単語を覚えてください。また、お父さんやお母さんも、地域によっては違う単語で表現されることがありますので、注意が必要です。

MEMO

文化紹介

アフルパロ

アフルパロは「あの世への入口」のことです。人が死ぬと、その人は多くの人々に見守られながら「葬送」という手続きを経て副葬品や他の送り物と一緒にあの世に向かうこととなります。

死者があの世へ行くための通路は、家の屋根裏にあると考えられています。人は死ぬとその通路を通ってあの世へ行き、そこで暮らすこととなりますが、時としてこの世へ戻って来ることがあります。その折に、あの世とこの世を繋いでいる通路を通るのですが、その通路のこの世側の入口がアフルパロです。

例文



■人称接辞

「眠る」という動詞(自動詞)の例。

| | | | | |
|----------|---------|----------|----------|-----------|
| 私 | あなた | 私たち | 私たち | あなたたち |
| クモコロ | エモコロ | モコロアシ | モコロアン | エチモコロ |
| ku=mokor | e=mokor | mokor=as | mokor=an | eci=mokor |

「起きる」という動詞(自動詞)の例。

| | | | | |
|-----------|----------|------------|------------|-------------|
| クホプニ | エホプニ | ホプンパアシ | ホプンパアン | エチホプンパ |
| ku=hopuni | e=hopuni | hopunpa=as | hopunpa=an | eci=hopunpa |

「～を持つ」という動詞(他動詞)の例。

| | | | | |
|--------|-------|--------|-------|---------|
| クコロ | エコロ | チコロ | アコロ | エチコロ |
| ku=kor | e=kor | ci=kor | a=kor | eci=kor |

「～を捨てる」という動詞(他動詞)の例。

| | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|------------|
| クオスラ | エオスラ | チオスルパ | アオスルパ | エチオスルパ |
| ku=osura | e=osura | ci=osurpa | a=osurpa | eci=osurpa |

■人称代名詞

| | | |
|-------|----------------|--------------|
| 私 | 私たち(話し相手を含まない) | 私たち(話し相手を含む) |
| クアニ | チオカイ | アオカイ |
| kuani | ciokay | aokay |

| | |
|------|---------|
| あなた | あなたたち |
| エアニ | エチオカイ |
| eani | eciokay |

例文



- クアニ アナク クモコン ルスイ。
kuani anak ku=mokor rusuy.
私 ～は 眠る ～したい
- エアニ カ エモコン ルスイ ヤ。
eani ka e=mokor rusuy ya.
あなた ～も 眠る ～したい ～か
- チオカイ アナク ホプンパアシ。
ciokay anak hopunpa=as.
私たち ～は 起きる

- アオカイ カ ホプンパアン ロ。
aokay ka hopunpa=an ro.
私たち ～も 起きる ～しましょう

- エチオカイ カ エチホプンパ ヤ。
eciokay ka eci=hopunpa ya.
あなたたち ～も 起きる ～か

日本語訳



- 私は眠い。
- あなたも眠いのですか。
- 私たちは起きます。
- 私たちも起きましょう。
- あなたたちも起きますか。

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|------|---------|-----------|
| モコロ | mokor | 眠る |
| ホプニ | hopuni | 起きる |
| ホプンパ | hopunpa | 起きる(複数) |
| コロ | kor | 持つ |
| オスラ | osura | ～を捨てる |
| オスルパ | osurpa | ～を捨てる(複数) |

解説



人称代名詞が使われる機会は、あまり多くはありません。一般的な会話では、人称接辞によって「その動作をするのは誰か」が表現できているので、人称代名詞は使わなくても意味が通じます。人称代名詞は、それをするのは誰かということをあえて表現したい、あるいは強調したいときに使われます。

もちろん、普通の会話で人称代名詞を使っても、問題はありません。

文化紹介

ギョウジャンニク

ギョウジャンニクは、春に採れる山菜で、アイヌ語ではブクサまたはキトといいます。食糧としても、薬としても身近にはならないものです。

食用としては、ラタシケブ(カボチャやマメなどと、シケレペを混ぜて煮る料理)やサヨ(粥)に使われていました。薬としては、肺病、風邪、脚気などの病気治療用として焙じて飲みました。火傷、凍傷、打ち身などには、患部を洗浄する薬として煎じた汁を用いました。



ブクサ

例文



1. ケラアン。

keraan.
おいしい

2. エイペ ルスイ ヤ。

e=ipe rusuy ya.
食事 ~したい ~か

3. フレ アミフ エコロ ヤ。

hure amip e=kor ya.
赤い 服 持つ ~か

4. ニサッタ アチャポ アリキ ヤ。

nisatta acapo arki ya.
明日 おじさん 来る ~か

5. ヌマン ヌプルペッコタン ウン エオマン ヤ。

numan nupurpetkotan un e=oman ya.
昨日 登別 ~へ 行く ~か

6. チセ オッタ エコロ ミチ オカイ ヤ。

cise otta e=kor miki okay ya.
家 ~の中に あなたの おとうさん いる ~か

日本語訳



1. おいしいですか。
2. お腹が空きましたか。
3. 赤い服は持っていますか。
4. 明日おじさんは来られますか。
5. 昨日、登別へ行きましたか。
6. 家の中におとうさんはおられますか。

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|----------|---------------|--------|
| ケラアン | keraan | おいしい |
| ヤ | ya | ~か |
| フレ | hure | 赤い |
| アミフ | amip | 服 |
| ニサッタ | nisatta | 明日 |
| アチャポ | acapo | おじさん |
| アリキ | arki | 来る(複数) |
| ヌマン | numan | 昨日 |
| ヌプルペッコタン | nupurpetkotan | 登別 |
| ウン | un | ~へ |
| チセ | cise | 家 |
| オッタ | otta | ~の中に |
| ミチ | mici | おとうさん |
| オカイ | okay | いる(複数) |

解説



人に尋ねる方法は、いくつかあります。最も簡単なのは語尾を上げる話し方です。例文の1「ケラアン」も、語尾を上げて発音することによって「おいしいですか」と聞いたこととなります。ただし、親しい人になら語尾を上げるだけでいいのですが、親しい間柄以外の人には、動詞の後ろに「ヤ」を付けて聞きます。

MEMO

文化紹介

キハダ

キハダはミカン科の木で、アイヌ語でシケレベニといいます。

シケレベ(キハダの実)は秋に採ります。採った実は乾燥して保存し、ぜんそくや風邪、のどの薬として使われました。内皮は胃腸薬として用いられました。

ラタシケブといわれる料理の中に使われることが多く、独特の味と香りが香辛料として活かされています



シケレベ

例文



1. タン フレ ヌム ニカオマブ ヘ。
tan hure num nikaomap he.
この 赤い 実 果物 ~かい
2. トアン ポロ シケ エコロペ ヘ。
toan poro sike e=korpe he.
あの 大きい 荷物 あなたのもの ~か
3. エ、 クコロペ ネ。
e. ku=korpe ne.
はい 私のもの ~です
- ソモ、 クコロペ カ ソモ ネ。
somo. ku=korpe ka somo ne.
いいえ 私のもの ~ではありません
4. タンペ ヘ トアンペ ヘ イナンペ エコン ルスイ ヤ。
tanpe he toanpe he inanpe e=kor rusuy ya.
これ ~か あれ ~か どれ 持つ ~したい ~か
5. ニサッタ チウペッコタン ウン エオマン ルウエ。
nisatta ciwpetkotan un e=oman ruwe.
明日 旭川 へ 行く ~か
6. ルウエ ウン。 クオマン ワ。
ruwe un. ku=oman wa.
はい 行きます ~よ

日本語訳



- この赤い実は果物ですか。
- あの大きな荷物はあなたのものですか。
- はい、私のものです。
いいえ、私のものではありません。
- これかい、あれかい、どれが欲しいのですか。
- 明日旭川へ行きますか。
- はい、行きますよ。

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|-------|----------|--------|
| タン | tan | この |
| フレ | hure | 赤い |
| ヌム | num | 実 |
| ニカオマブ | nikaomap | 果物 |
| ヘ | he | ~か |
| トアン | toan | あの |
| ポロ | poro | 大きい |
| シケ | sike | 荷物 |
| エコロペ | e=korpe | あなたのもの |
| エ | e | はい |
| クコロペ | ku=korpe | 私のもの |
| ネ | ne | ~です |
| ソモ | somo | いいえ |
| タンペ | tanpe | これ |
| トアンペ | toanpe | あれ |
| イナンペ | inanpe | どれ |

解説



アイヌ語の疑問文を作る方法はいくつかあります。そして、その答え方も幾つかあります。どのように聞いて、どのように答えるかは難しそうに見えますが、慣れるとそれ程難しいものではありません。

MEMO

文化紹介

薬味

アイヌ民族の料理は、主に獣の脂、魚の油、それに塩によって味付がされていました。油は多量に使用しますが、塩味はうす味がつく程度の量を使用していました。

この他、薬味として使用されていたものに、キハダの実(シケレベ)、サケやマスの卵、ギョウジャニンニクを刻んだもの、イタヤやコクワの樹液などがありました。

例文



- | | | | |
|----------------|-------|---------------|-------|
| 1. クコロ | ユポ。 | エコロ | ユポ。 |
| ku=kor | yupo. | e=kor | yupo. |
| 私の | 兄 | あなたの | お兄さん |
| 2. クコロ | サポ。 | エコロ | サポ。 |
| ku=kor | sapo. | e=kor | sapo. |
| 私の | 姉 | あなたの | お姉さん |
| 3. クトウレン(ヒ)。 | | エトウレン(ヒ)。 | |
| ku=tures(hi). | | e=tures(hi). | |
| 私の妹 | | あなたの妹 | |
| 4. クマタキ(ヒ)。 | | エマタキ(ヒ)。 | |
| ku=mataki(hi). | | e=mataki(hi). | |
| 私の妹 | | あなたの妹 | |
| 5. クアキ(ヒ)。 | | エアキ(ヒ)。 | |
| ku=aki(hi). | | e=aki(hi). | |
| 私の弟 | | あなたの弟 | |
| 6. クミッポ(ホ)。 | | エミッポ(ホ)。 | |
| ku=mippo(ho). | | e=mippo(ho). | |
| 私の孫 | | あなたの孫 | |

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|---------|------------|--------------|
| ユポ | yupo | 兄、お兄さん |
| サポ | sapo | 姉、お姉さん |
| トウレン(ヒ) | tures(hi) | ～の妹(男性から見た妹) |
| マタキ(ヒ) | mataki(hi) | ～の妹(女性から見た妹) |
| アキ(ヒ) | aki(hi) | ～の弟 |
| ミッポ(ホ) | mippo(ho) | ～の孫 |

解説



自分より年下の親族を示す表現に注意が必要です。自分より年下には、例外はあるものの「クコロ」という表現は基本的に使いません。

日本語と違って、「妹」を表す単語は2種類あります。男性から見た「妹」と、女性から見た「妹」は違う単語を使います。

MEMO

文化紹介

調理具

自然から得た食料を加工し、調理を行うためにはそれなりの道具が必要です。

アイヌ文化では、こうした調理用具を和人との交易で手に入れたり、自ら製作したりしていました。

主な用具は素材を切る小刀とまな板、柄杓、すりこぎ、器、臼、杵などでした。このような道具によって調理された料理は、椀や木製の器に盛られ、箸や木さじを使って食べられました。

木製品の大部分は男性が作り、美しい彫刻を施した木製品も作られました。特に小刀の鞘に付けられる模様は、物語の中でも語られるほど重要な存在でした。



柄杓

例文



1. タンペ ネブ タ アン。

tanpe nep ta an.
これ なに これ ある

2. ヘマンタ アン。

hemanta an.
なに ある

3. ネブ エエ ルスイ。

nep e=e rusuy.
なに ~を食べる ~したい

4. タン クンネブ ネブ タ アン。

tan kunnep nep ta an.
この 黒いもの なに で ある

5. クイペ ルスイ ナ。 ネブ カ エンコレ。

ku=ipe rusuy na. nep ka en=kore.
食事 ~したい よ なに か ください

6. ネブ イレンカ カ ソモ クコロ。

nep irenka ka somo ku=kor.
なに 意見 も ~ない ~を持つ

7. トアン ヘカッタラ ネブクス ミナ ワ オカイ。

toan hekattar nepkusu mina wa okay.
あの 子どもたち なぜ 笑う て いる

日本語訳



- これはなんですか。
- なんですか。
- なにが食べたいのですか。
- この黒いものはなんですか。
- お腹が空いたよ。なんかちょうだい。
- なんの意見も持っていません。
- あの子どもたちはなぜ笑っているの。

単語



| アイヌ語 | | 日本語訳 | 備考 |
|-------|----------|----------|----|
| タンペ | tanpe | これ | |
| ネブ | nep | なに | |
| ヘマンタ | hemanta | なに | |
| タ | ta | これ | |
| アン | an | ある | |
| エ | e | ~を食べる | |
| タン | tan | この | |
| クンネブ | kunnep | 黒いもの | |
| カ | ka | か | |
| エン | en | 人称接辞(私に) | |
| コレ | kore | 与える | |
| イレンカ | irenka | 意見 | |
| ソモ | somo | ~ではない | |
| コロ | kor | ~を持つ | |
| トアン | toan | あの | |
| ヘカッタラ | hekattar | 子どもたち | |
| ネブクス | nepkusu | なぜ | |
| ミナ | mina | 笑う | |
| ワ | wa | ~して | |

解説



疑問詞には方言があり、地域によっていろいろな言葉が使われます。この「なに」にも地方差があり、使われる地方によって異なります。白老では「ネブ」と「ヘマンタ」の両方を使うのですが、状況によって使い分けをします。「ネブ タ アン」は日常で使われる言葉です。それに対し「ヘマンタ アン」は正体不明で気持ちの悪いようなものか、なんであるのかを尋ねるときなどに使われます。

白老は複数の方言が混在する地域です。文化的に見ても、先祖供養祭を東を向いて執り行う家系と、西を向いて執り行う家系があるなど、明らかに違う文化が混在しています。伝承でも、他の地域から移住してきた家系があると語られていますので、その頃の地方差が今に影響しているのかもしれない。

文化紹介

カムイノミ

神への祈り、つまりカムイノミは様々な儀式をとりおこなう際に必ず行われます。何をするにも、重要な行動を起こす際には、人間の意志をまず神に伝えなければならず、神の庇護に頼らなければなりません。

山猟のシーズンに入る前に、海漁、川漁にとりかかる前に、また結婚式や葬式の際に、その他様々な儀式の際に長老たちによってカムイノミが行われます。

神の庇護なくして人間の生活は成り立たないというのが基本の考えですから、神に対する祈りは、アイヌ民族の成人男性にとって、自分の力量を示す重要な場所でもありました。

例文



1. クコロ アミプ ネイタ アン。
ku=kor amip neyta an.
私の 服 どこに ある

* 答えの例

タンタ アン ワ。
tanta an wa.
ここに ある よ

クエラムシカリ。
ku=eramuskari.
～を知らない

2. エコロ ミチ ネイタ オカイ。
e=kor miki neyta okay.
あなたの お父さん どこに いる

* 答えの例

クコロ ミチ チセ オッタ アン。
ku=kor miki cise otta an.
私の 父 家 ～の中に いる

3. エウタリヒ ネット エク。(ネット = ネイ ワ)
e=utarihi newa ek.
あなたの友達 どこから 来る

* 答えの例

クウタリヒ トウホク ワ エク。
ku=utarihi tohhoku wa ek.
私の友達 東北 ～から 来た

4. ネウン エオマン。(ネウン = ネイ ウン)
neun e=oman.
どこへ 行く

* 答えの例

オタルナイコタン ウン クオマン。
otarunaikotan un ku=oman.
小樽 ～へ 行く

日本語訳



- 私の服はどこにあるの。
ここにがあるよ。
知りません。
- あなたのお父さんはどこにおられますか。
私の父は家の中にいます。
- あなたのお友達はどこから来たの。
私の友達は東北から来ました。
- どこへ行くの。
小樽へ行きます。

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|--------|------------|--------|
| ネイタ | neyta | どこに |
| タンタ | tanta | ここに |
| エラムシカリ | eramuskari | ～を知らない |
| ミチ | miki | 父 |
| アン | an | いる |
| ウタリヒ | utarihi | ～の友達 |
| ネット | newa | どこから |
| エク | ek | 来る |
| ワ | wa | ～から |
| ネウン | neun | どこへ |
| ウン | un | ～へ |

解説



「どこ」を表す言葉にも方言があります。地方によって通じないこともあるくらい違いがありますので、それぞれの地方の方言を学んでください。特に「どこから」「どこへ」を表す単語には方言が多く、それぞれの地域の言葉を的確に把握する必要があります。

文化紹介

シヌラッパ

アイヌ民族が祖先に対して行う供養の儀式を「シヌラッパ」といいます。

シヌラッパは、先祖供養として事あるごとに執り行われました。アイヌ民族は一年を通じて様々な儀式を行います。そうした儀式のときや、なにか珍しい食べ物を作ったときなど、様々な場面でシヌラッパはおこなわれました。

シヌラッパの目的は、自らの先祖に対して酒・穀物・果物などの食料を届けることにあります。あの世に暮らす先祖は、食料を自分では作れないとされているので、あの世で何不自由なく暮らせるようにと、この世の人たちからあの世に住む先祖へ食べ物が送り届けられます。

例文



- ネン ナ アン。
nen na an.
だれ で ある
- ヌマン ネン エク ヤ。
numan nen ek ya.
昨日 だれ 来る ~か
- ネン カ ワッカタ ワ エンコレ。
nen ka wakkata wa en=kore.
だれ か 水汲み ~して ください
- タア ポロ チェブ ネン ペライカラ。
taa poro cep nen peraykar.
この 大きい 魚 だれ 釣る
- ネン カ イサム ワ。
nen ka isam wa.
だれ も ない よ
- ネン カ クアニ トウラ トキョウ ウン パイエアン ロ。
nen ka kuani tura tokyo un paye=an ro
だれ か 私 一緒に 東京 へ 行く ~しましょう

日本語訳



- だれ。(だれなの)
- 昨日だれが来たの。
- だれか水汲みをしてください。
- この大きな魚はだれが釣ったの。
- だれもいないよ。
- だれか私と一緒に東京へ行きましょう。

単語



| アイヌ語 | | 日本語訳 | 備考 |
|-------|----------|------|----|
| ネン | nen | だれ | |
| ヌマン | numan | 昨日 | |
| ワッカタ | wakkata | 水汲み | |
| タア | taa | この | |
| ポロ | poro | 大きい | |
| チェブ | cep | 魚 | |
| ペライカラ | peraykar | 釣る | |
| イサム | isam | ない | |
| トウラ | tura | 一緒に | |

解説



方言の多い疑問詞の中で、方言による差が比較的少ない単語が「ネン」です。例文の1「だれなの？」を「フンナン」と表現する地域はありますが、多くは「ネン ナ アン」で通じます。

MEMO

文化紹介

サヨとラタシケフ

粥のことをサヨといいます。ヒエ・アワ・イナキビなどの穀物に、ギョウジャンニクやヒシの実などの山菜、それに保存食として貯えてある乾燥したオオウバユリの球根などをいれて鍋で煮立て、粥にしたものをサヨといいます。

ラタシケフという煮物もよく作られ、食事のときに出されました。これは、オオウバユリ、ヤブマメ、作物のマメ類、ジャガイモなどを煮たもので、塩や獣・魚油で味付けしたり、薬味としてキハダの実を使ったりして食べました。日常の食べ物としての他に、儀式などの特別な行事にもよく作られる料理でした。

例文



1. クカルク(フ)。

ku=karku(hu).

私の甥

エカルク(フ)。

e=karku(hu).

あなたの甥

2. クマツカルク(フ)。

ku=matkarku(hu).

私の姪

エマツカルク(フ)。

e=matkarku(hu).

あなたの姪

3. クコロ シオンタク。

ku=kor siontak.

私の 赤ん坊

エコロ シオンタク。

e=kor siontak

あなたの 赤ん坊

4. クコロ シンリツ。

ku=kor sinrit.

私の 先祖

エコロ シンリツ。

e=kor sinrit.

あなたの 先祖

5. クコン ニシパ。

ku=kor nispa.

私の 主人

エコン ニシパ。

e=kor nispa.

あなたの ご主人

6. クコロ カツケマツ。

ku=kor katkemat.

私の 妻

エコロ カツケマツ。

e=kor katkemat.

あなたの 奥様

単語



| アイヌ語 | 日本語訳 | 備考 |
|----------|--------------|--------|
| カルク(フ) | karku(hu) | 甥 |
| マツカルク(フ) | matkarku(hu) | 姪 |
| シオンタク | siontak | 赤ん坊 |
| シンリツ | sinrit | 先祖 |
| ニシパ | nispa | 主人、ご主人 |
| カツケマツ | katkemat | 妻、奥様 |

解説



赤ん坊を表す単語として「アイアイ」がありますが、日常の会話で自分の子どもを「クコロ アイアイ」と表現することは、ほとんどありません。もっぱら「シオンタク」もしくは「シオンタク」「ポイシ」などと表現されます。

例文の5と6は少し注意が必要です。日常の会話でも、話し相手のご主人、もしくは奥様を「ニシパ」「カツケマツ」と呼ぶことはありますが、自分の夫や妻を同じ呼び方で呼ぶことは滅多にありません。物語の中などでは、自分の夫を「ニシパ」と呼び、妻を「カツケマツ」と呼びますが、これは主人公が英雄だからです。

MEMO

文化紹介

食生活のまとめ

アイヌ民族の食生活は、自然の恵みの中で、狩猟・漁労・山菜採取・農耕・海浜採取をおこない、食料として保存をすることで、年間を通してバランスの良い食事を取っていました。

乾燥させた肉や魚を切って鍋に入れ、それに山菜をたっぷりといれた煮物、穀物を粥風に炊いた汁物、その他木の実やマメ、ジャガイモなどをいれた煮物が一年を通して食べられました。

私たちが想像している以上に、アイヌ民族の食事は栄養的にバランスの取れたものでした。